

●本校の取組の概要

学校教育目標「翔び立つ」

研究主題

「自ら感じ、考え、行動化できる生徒を育てる道徳教育の創造」



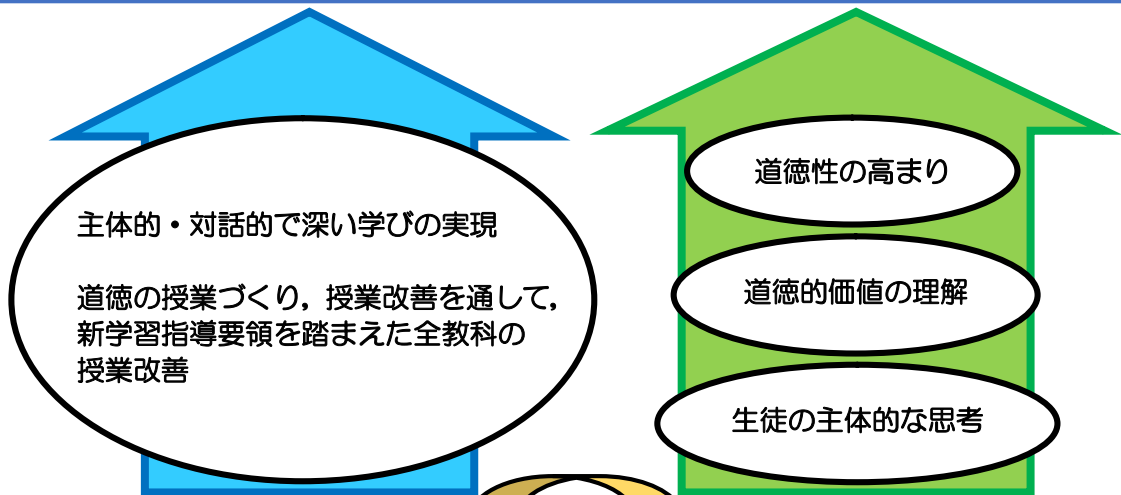
<めざす子ども像>

「自己の夢や目標の実現に向け、自らを律しつつ、果敢に挑戦しつづける生徒」

重点

<育成する力（21世紀型“スキル&倫理観”）>

育成する力	1 学年	2 学年	3 学年
思考力・表現力	○筋道を立てて考え、相手にわかりやすく、自分の考えを伝えることができる。	○根拠を明確にして考え、理由を明らかにして自分の意見を伝えることができる。	○論理的に考え、他者の考えを尊重しつつ、自らの意見を主張することができる。
人との関わり (他者を理解し関わる力)	○TPO を意識して、話したり聴いたりすることができる。 ○周りの仲間と協力して行動できる。	○TPO を意識して、話したり聴いたりすることができる。 ○他者や集団の為に、自ら行動できる。	○TPO を意識して、話したり聴いたりすることができる。 ○他者や集団の為に、自ら考え主体的に行動できる。



主体的・対話的で深い学びの実現
道徳の授業づくり、授業改善を通して、
新学習指導要領を踏まえた全教科の
授業改善

道徳性の高まり

道徳的価値の理解

生徒の主体的な思考

教師、生徒が共に主体的に取り組む道徳教育の推進

組織的に取り組む学びづくり

思考を深められる問いの工夫

ローテーション道徳の実施

指導と評価の一体化

「特別の教科 道徳」における評価の在り方の研究

毎時間発行する道徳通信

学期ごとの振り返りシートの活用

座席表の活用

学びを行動化につなげる道徳教育の実施

道徳コーナー・ホームページの活用

カリキュラム・マップを活用した
「意図的・計画的な道徳の時間」の
実践

その他の取組

板書の工夫

教材分析シート
の活用

ワークシート
の工夫

教材の
ライブラリー化